肝がん治療後の患者さまへ

広島市立北部医療センター安佐市民病院では、肝がんの治療をうけられた患者様の定期的な診察を、「地域連携パス」を用いて地域の連携病院と協力して行っております。

「地域連携パス」とは、地域のかかりつけの先生と当院の医師が、あなたの治療経過、術後経過を共有する「治療計画表」のことです。

退院時におひとりずつにお渡しする「わたしのファイル」と「地域連携パス」にそってかかりつけの先生（連携医療機関）と当院の医師（基幹病院）があなたの治療を協力して行っています。

お身体の状態が落ち着いているときの投薬や注射、日常診療はかかりつけ医（連携医療機関）で行い、専門的な治療や検査については当院（基幹病院）で行います。

なにかご心配な事がありましたら、まずはかかりつけ医に相談してください。休日や夜間等でかかりつけ医を受診できない場合は、当院で対応致しますのでご連絡ください。

「地域連携パス」と「わたしのファイル」を活用することで、患者さまの視点に立ち、どこへ行かれましても皆様の病状にあった質の高い医療の提供できる肝がん治療の体制づくりを目指しております。また、患者さまにとりましても長い待ち時間や通院時間の短縮などのご負担を軽減するだけでなく、ご自身の治療計画や経過をかかりつけ医と共有することで、風邪や高血圧などの日々の診察を受けるうえでもメリットにつながる事が期待出来ます。

是非ご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願い致します。

【地域連携パスの流れについて】

- ♪ 退院までに医師より説明があります。
 - ♪ かかりつけ医のある方は必ず当院医師にお申し出ください。連携医療機関として手続きをいたします。
 - ♪ 退院後2週間から1ヶ月後にまずは当院を受診して頂き、以後は原則3ヶ月毎に当院（基幹病院）を受診して頂き、必要に応じて月ごとの予約となります。受診毎に次回の検査と診察の予約をお取り致します。かかりつけ医（連携医療機関）には当院受診以外は定期的受診をお願い5年間継続の予定です。
（後日、当院受診の日にか変更の場合は各科外来にご相談ください）
 - ♪ かかりつけ医や当院受診時には「私のファイル」や紹介状を持参で受診をお願いいたします。
 - ♪ 「私のファイル」には地域連携パス、説明用紙などが入っています。今後の検査データ保管ファイルとしてもご利用ください
- ※ 退院後、ご不明な点がございましたら、各科外来まで問い合わせお願い致します
当院の検査や予約変更時は各科外来にご相談ください